

2011年4月15日

各位

チャイナ・ボーチー・エンバイロメンタル・ソリューションズ・テクノロ
ジー（ホールディング）カンパニー・リミテッド
代表取締役会長、総裁兼 CEO チャン・リーチェン
（コード番号：1412） （東証1部）

問合せ先（中国語・英語） CFO ツアオ・シャオピン
電話番号 0086-10-5878-2039

問合せ先（日本語・中国語） 日本事務所
代表補佐 王 尚子
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-7-16
ビュロー虎ノ門 1005号室
03-3595-2008
電話番号 0034-800-1-00070 (IR専用フリーダイヤル)

当社連結子会社による排煙脱硫プロジェクトの受注に関するお知らせ

当社の連結子会社である北京博奇電力科技有限公司（中国北京市豊台区、代表者：チャン・リーチェン）（以下「北京博奇」といいます。）は、この度、オルドス市康巴什熱電有限公司（以下「康巴什熱電」といいます。）との間で、同社傘下の内モンゴル康巴什熱電所（熱電所とは発電及びスチーム供給を一体化した施設を指します）の2基350MW空冷ユニット向けに排煙脱硫システムの設計、建設及び設備調達を提供する契約（以下「本契約」といいます。）を締結しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 契約締結の理由

本契約の相手方である康巴什熱電の筆頭株主は北京能源投資（集団）有限公司（以下「京能集団」といいます。）であります。京能集団は資本金が88億人民元、電力、不動産及びハイテク産業等の幅広い事業を手掛けている大型国有企業であります。北京博奇は京能集団傘下の会社（寧夏京能寧東発電有限公司）から受注した実績があります（2010年7月15日開示済み）。

当プロジェクトの受注及び実行により、両社間の協力関係が一層強化され、当社の脱硫事業ノウハウの蓄積、脱硫業務能力の更なる向上及び市場開拓にも繋がります。

2. 契約内容

- 当事者：北京博奇及び康巴什熱電
- 契約概要：北京博奇が康巴什熱電傘下の内モンゴル康巴什熱電所の2基350MW空冷ユニット向けに排煙脱硫システムの設計、建設及び設備を提供します。
- 契約金額：契約概要に規定された設備調達・サービス対価として、北京博奇が康巴什熱電より8,750万人民元（約1,121百万円¹）を受領します。
- 完工時間：2012年10月までの予定

本プロジェクトの概要は下表の通り：

建設現場	中国内モンゴル自治区・オルドス市
契約形態	EPC総請負（設計・建設・設備調達）
装置規模	2×350MW

3. 業績に与える影響

本契約の締結による売上は、当社の当期以降の収入に計上する予定であります。今後の業績に与える影響及びその詳細等につきましては、判明次第改めてお知らせ致します。

以 上

¹ 人民元の日本円への換算は、2011年4月15日付けの中国外貨管理局による公表換算レートである100円=7.8079人民元によります。